

記者発表資料
平成19年9月11日
こども青少年局企画調整課長
宮本 正彦
電話 671-4280

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

※八都県市同時発表

埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市

八都県市仕事と家庭生活の調和（ワークライフバランス）推進キャンペーンを実施します

テーマ：男性の子育て参加の促進

「パパ子育てしてますか～変えてみよう働き方」

少子化の流れを変えるためには、特に父親が育児に積極的に関わられるよう、家庭生活と両立できる働き方を実現していくことが求められています。

特に八都県市においては、子育て期にある男性の長時間労働等の課題が生じており、事業者・地域・自治体等が一体となって働き方の改革に取り組んでいく必要があります。

また、八都県市の就業者の多くは、各都県市の区域を越えて相互に通勤しているため、各都県市単独の取組では限界があり、八都県市が一体となって取り組んでいく必要があります。

そこで、八都県市首脳会議（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市）では、事業者や住民の皆様一人ひとりが、仕事と家庭生活の調和の重要性を理解し、働き方を見直す契機とするために「八都県市仕事と家庭生活の調和（ワークライフバランス）推進キャンペーン」を実施します。

〔実施期間〕

平成19年10月1日から平成19年10月31日

特に、平成19年10月21日（日）から27日（土）をキャンペーン週間として設定し、集中的に普及啓発や広報等を行います。

〔内容〕

1 定時退庁・定時退社の徹底

八都県市による率先実行として、10月24日（水）に、職員の定時退庁を徹底します。

また、経済団体等を通じてチラシを配布するなど、各企業等においても、キャンペーン週間の定時または早めの退社を呼びかけています。

2 八都県市ワークライフバランス推進フォーラムの開催

（1）日時

平成19年10月29日（月）午後1時30分～午後4時30分

(2) 場所

アルカディア市ヶ谷 3階 富士(東)の間
(東京都千代田区九段北4-2-25 JR市ヶ谷駅徒歩約2分)

(3) 内容

ワークライフバランスの推進に関する講演及び先進的な取組を行っている企業による報告と意見交換を行います。

ア 基調講演

講師 東京大学社会科学研究所 教授 佐藤博樹氏

イ 企業事例報告

コーディネーター	読売新聞東京本社生活情報部	榊原 智子氏
コメンテーター	富士通総研 主任研究員	渥美 由喜氏
企業報告	ピジョン株式会社	板倉 正氏
	株式会社有隣堂	長澤 裕也氏
	大里綜合管理株式会社	野老真理子氏

※当日の取材は受付で申し受けます。

3 ワークライフバランス実践のアイデア募集

少しの工夫で始められるワークライフバランスの実践策を収集し、ワークライフバランスを身近な取組として広く普及を図ります。

(1) 募集期間

平成19年9月11日(火)～11月30日(金)

(2) アイデア集の作成

応募いただいたアイデアの中から、有意義なものやユニークなものをアイデア集として作成します。

優秀なアイデアを提案した方には、賞状と副賞を授与します。

4 企業事例集の作成

先進的な取組を行っている企業の事例集を作成し、八都県市内の企業への普及を図ります。

5 各都県市の取組

週間の時期を中心に、八都県市キャンペーンの一環として、各都県市でそれぞれの実状に応じた「仕事と家庭生活の調和」推進のための取組を実施します。

横浜市では、父親の子育てをテーマにしたセミナーや、家族で参加できるシティウォークなど、父親の子育て参加の機会となるイベントを予定しています。